



2023年5月8日

筑波サステナビリティ・リンク・ローン の取り組みについて

筑波銀行（頭取 生田 雅彦）は、協三工業株式会社（代表取締役 蓮田 章治）（以下、当社という）と「筑波サステナビリティ・リンク・ローン」の契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

当社は、昭和38年に横浜市において創業し、平成元年に北茨城工場を設置するなど59年の歴史があり、溶接組立及び各種金属製品加工、プレス金型及び治具製作等を手掛けております。当社の品質システムを活用し人々の安全を守る装置、災害復興に関わる装置の製造により社会貢献しております。

当社はSDGs宣言における「社会に資する製品の製造」、「社員の健康とモチベーション向上」、「地域社会への貢献」の3点を目標に掲げて取り組んでおります。このような取り組みを背景に、「ネット電力量を0kw以下とする」を本ローンの具体的な目標として設定いたしました。目標達成時には当行が金利を優遇することでお客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

「筑波サステナビリティ・リンク・ローン」は、環境的・社会的に持続可能な経済活動や発展を促進及び支援することを目的とした融資であり、株式会社格付投資情報センター（R&I）より環境省の「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」の趣旨に沿った設計である旨の第三者評価を取得しております。

【案件の概要】

貸出先	協三工業株式会社
住所（本社）	神奈川県横浜市
住所（工場）	茨城県北茨城市
契約締結日	2023年3月31日
KPI（設定目標）	「ネット電力使用量」を0kw以下とする

以上